

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社KSK

コード番号 9687 URL <http://www.ksk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 具美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 牧野 信之

TEL 042-378-1100

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,837	△5.3	60	△60.3	86	△55.9	30	△69.3
23年3月期第1四半期	2,996	0.7	152	330.8	196	145.0	98	112.0

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 43百万円 (△51.5%) 23年3月期第1四半期 90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.65	—
23年3月期第1四半期	14.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年3月期第1四半期	9,366	—	7,092	—	75.7	1,094.61
23年3月期	9,876	—	7,146	—	72.3	1,102.86

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 7,088百万円 23年3月期 7,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	△5.1	250	△34.5	260	△43.0	150	△39.5	23.16
通期	12,200	△2.5	690	△1.3	710	△12.7	400	△7.5	61.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、[添付資料]P. 2「サマリー情報(その他)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	7,636,368 株	23年3月期	7,636,368 株
24年3月期1Q	1,160,416 株	23年3月期	1,160,416 株
24年3月期1Q	6,475,952 株	23年3月期1Q	6,612,972 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により、サプライチェーンの寸断、原発事故に起因する電力供給の制約を受け、企業の生産活動が停滞しました。また、原発事故への対応が長期化する中、個人消費が低迷し雇用状況も悪化するなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業界においては、東日本大震災後の経済の混乱を背景に、企業の新規IT投資に対する姿勢は慎重となり、依然厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中で、当社グループでは、CS活動によりサービスの差別化を図るとともに、全員営業による受注活動の強化と人間力強化を目的とした教育投資を、継続して行ってまいりました。また、情報の共有化と業務効率化推進のためグループウェアの導入を進めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,837百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益につきましては60百万円（前年同期比60.3%減）、経常利益につきましては86百万円（前年同期比55.9%減）、四半期純利益につきましては30百万円（前年同期比69.3%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(イ) システムコア開発事業

装置設計業務においては積極的な営業活動で受注が増加したものの、半導体設計業務や組込ソフトウェア開発については需要が減少し稼働率が低下した結果、売上高は762百万円（前年同期比9.1%減）、セグメント利益は139百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

(ロ) アプリケーションソフトウェア開発事業

開発業務については、前期は大型プロジェクトがあった影響で受注の絶対額は減ったものの、不採算プロジェクトが無く原価率が改善したこと等から、売上高は614百万円（前年同期比20.4%減）、セグメント利益は75百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

(ハ) ネットワークサポート事業

情報インフラに関する部分の業務は比較的安定した需要に支えられてはおりますが、受注単価は抑制されたままであることから、売上高は1,243百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益は174百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

(ニ) 情報処理事業等

官公庁や健保組合等へのオペレーター派遣業務等は堅調に推移したものの、市場が縮小しているデータエントリー業務では受注案件が減少し、大型プロジェクトで採算割れが発生したことなどにより、売上高は217百万円（前年同期比2.3%減）、セグメント損失は46百万円（前年同期は2百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末における財政状態につきましては、総資産は9,366百万円と前連結会計年度末に比べ509百万円の減少となりました。これは主に、流動資産において、受取手形及び売掛金が442百万円、有価証券が102百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債は2,273百万円と前連結会計年度末に比べ456百万円の減少となりました。これは主に流動負債において、賞与引当金が490百万円、未払法人税等が276百万円それぞれ減少した一方で、短期借入金が60百万円、その他に含まれる預り金が151百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

純資産は、7,092百万円と前連結会計年度末に比べ53百万円減少となりました。これは主に利益剰余金が四半期純利益30百万円の計上により増加した一方で、配当金の支払により97百万円減少したこと、及びその他有価証券評価差額金が13百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月13日付「平成23年3月期決算短信」にて公表しました、第2四半期累計期間および通期の業績予想値から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,760,228	3,711,638
受取手形及び売掛金	2,473,023	2,030,043
有価証券	602,297	499,603
商品	4,668	2,968
仕掛品	120,742	210,463
原材料及び貯蔵品	657	657
その他	708,485	701,779
貸倒引当金	△3,539	△3,694
流動資産合計	7,666,563	7,153,460
固定資産		
有形固定資産	746,507	740,490
無形固定資産	83,434	75,265
投資その他の資産		
投資有価証券	909,336	929,404
その他	472,987	470,213
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	1,380,323	1,397,617
固定資産合計	2,210,266	2,213,374
資産合計	9,876,830	9,366,834
負債の部		
流動負債		
買掛金	89,174	79,334
短期借入金	40,000	100,000
未払法人税等	333,801	57,792
賞与引当金	888,600	398,522
資産除去債務	3,698	5,951
その他	730,999	973,993
流動負債合計	2,086,274	1,615,594
固定負債		
退職給付引当金	466,035	477,333
役員退職慰労引当金	136,687	141,443
資産除去債務	41,511	39,482
固定負債合計	644,233	658,258
負債合計	2,730,508	2,273,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,448,468	1,448,468
資本剰余金	1,636,996	1,636,996
利益剰余金	4,642,167	4,575,113
自己株式	△589,663	△589,663
株主資本合計	7,137,968	7,070,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,109	17,718
その他の包括利益累計額合計	4,109	17,718
少数株主持分	4,244	4,346
純資産合計	7,146,322	7,092,980
負債純資産合計	9,876,830	9,366,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,996,292	2,837,817
売上原価	2,488,916	2,403,617
売上総利益	507,376	434,200
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	254	155
役員報酬	43,857	47,821
給料及び手当	109,910	86,499
賞与引当金繰入額	22,387	18,980
退職給付費用	2,063	1,933
役員退職慰労引当金繰入額	4,418	4,756
減価償却費	17,080	15,634
その他	155,244	198,087
販売費及び一般管理費合計	355,216	373,867
営業利益	152,159	60,332
営業外収益		
受取利息	3,951	3,466
受取配当金	6,037	6,806
助成金収入	31,644	12,373
その他	2,585	3,798
営業外収益合計	44,219	26,444
営業外費用		
支払利息	126	131
その他	—	1
営業外費用合計	126	133
経常利益	196,253	86,643
特別損失		
固定資産除却損	—	2,778
減損損失	—	2,081
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25,281	—
特別損失合計	25,281	4,860
税金等調整前四半期純利益	170,972	81,782
法人税等	72,693	51,594
少数株主損益調整前四半期純利益	98,279	30,188
少数株主利益	146	102
四半期純利益	98,132	30,085

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	98,279	30,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,920	13,609
その他の包括利益合計	△7,920	13,609
四半期包括利益	90,359	43,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,212	43,695
少数株主に係る四半期包括利益	146	102

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	システムコア 開発事業	アプリケー ションソフトウ ェア開発事業	ネットワー ク サポート事業	情報処理事業等	合計
売上高					
外部顧客への売上高	838,447	772,497	1,162,840	222,507	2,996,292
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,429	1,615	10,056	898	13,999
計	839,876	774,112	1,172,897	223,405	3,010,291
セグメント利益	167,986	74,394	185,575	2,396	430,352

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	430,352
セグメント間取引消去	16,028
全社費用(注)	△294,221
四半期連結損益計算書の営業利益	152,159

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	システムコア 開発事業	アプリケー ションソフトウ ェア開発事業	ネットワー クサポ ート事業	情報処理事業等	合計
売上高					
外部顧客への売上高	762,128	614,763	1,243,629	217,296	2,837,817
セグメント間の内部売上 高又は振替高	695	530	7,304	1,154	9,684
計	762,823	615,293	1,250,933	218,450	2,847,501
セグメント利益 又は損失(△)	139,771	75,763	174,097	△46,033	343,598

(注) 当第1四半期連結累計期間においては、セグメント情報における報告セグメントの区分は「システムコア開発事業」「アプリケーションソフトウェア開発事業」「ネットワークサポート事業」及び「情報処理事業等」に区分しておりますが、平成23年7月1日付の組織変更により、平成24年3月期第2四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を「システムコア事業」「ITソリューション事業」及び「ネットワークサービス事業」に変更することにしました。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	343,598
セグメント間取引消去	16,928
全社費用(注)	△300,194
四半期連結損益計算書の営業利益	60,332

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。